

WHOが「危険な感染症を予測」を公表

ている行動でした。

ついに2015年12月

た。

月末には、最後の流行

は、今回のエボラ流行

た。

そしてエボラが終息

のザイール株以外のス

フルエンザについて

ます。改めてバックナ

ンバーを見返してみる

研究開発が急務だと指

摘しており、新型イン

フルエンザ

研究員、北堀吉映が執

筆してきましたが、次

回から担当者が変わり

ます。

この時点で既に流行

した昨年12月に、W H

Oは世界の感染症専門

家からなる諮問委員会

ア)に拡大し、1万人

以上の死者が発生する

最悪の状況でした。

た。

月には大流行が確認さ

れ、国境なき医師団は

深刻なエボラの流行が

始まっていることをW

H Oに知らせました

が、WHOは動きませ

んでした。

主な理由として、遠

いアフリカの出来事で

関心がなかったこと、

▽危険な感染症を公

表

うやくWHOはエボラ

の流行が「国際的に懸

念される公衆衛生上の

緊急事態」で世界的対

策を講じなければなら

ないとの声明を発し、

エボラ支援の遅れか

らWHOは世界から批

判され、2015年5月

センターや赤十字社な

ど多くの先進諸国の

医療関係者による大規

模な支援があり、その

後終息に向かいまし

い、早期対応の重要性

を組織の目標としまし

てきました。

このコラムは平成26

年5月から始まり、今

タ一

(県感染症情報セン

タ)

いたため多くの死者

を出した教訓から、ワ

クチンを含む治療法の

研究開発が急務だと指

摘しており、新型イン

フルエンザ

研究員、北堀吉映が執

筆してきましたが、次

回から担当者が変わり

ます。

この時点で既に流行

した昨年12月に、W H

Oは世界の感染症専門

家からなる諮問委員会

ア)に拡大し、1万人

以上の死者が発生する

最悪の状況でした。

た。

月には大流行が確認さ

れ、国境なき医師団は

深刻なエボラの流行が

始まっていることをW

H Oに知らせました

が、WHOは動きませ

んでした。

主な理由として、遠

いアフリカの出来事で

関心がなかったこと、

▽危険な感染症を公

表

うやくWHOはエボラ

の流行が「国際的に懸

念される公衆衛生上の

緊急事態」で世界的対

策を講じなければなら

ないとの声明を発し、

エボラ支援の遅れか

らWHOは世界から批

判され、2015年5月

センターや赤十字社な

ど多くの先進諸国の

医療関係者による大規

模な支援があり、その

後終息に向かいまし

い、早期対応の重要性

を組織の目標としまし

てきました。

このコラムは平成26

年5月から始まり、今

タ一

(県感染症情報セン

タ)

いたため多くの死者

を出した教訓から、ワ

クチンを含む治療法の

研究開発が急務だと指

摘しており、新型イン

フルエンザ

研究員、北堀吉映が執

筆してきましたが、次

回から担当者が変わり

ます。

この時点で既に流行

した昨年12月に、W H

Oは世界の感染症専門

家からなる諮問委員会

ア)に拡大し、1万人

以上の死者が発生する

最悪の状況でした。

た。

月には大流行が確認さ

れ、国境なき医師団は

深刻なエボラの流行が

始まっていることをW

H Oに知らせました

が、WHOは動きませ

んでした。

主な理由として、遠

いアフリカの出来事で

関心がなかったこと、

▽危険な感染症を公

表

うやくWHOはエボラ

の流行が「国際的に懸

念される公衆衛生上の

緊急事態」で世界的対

策を講じなければなら

ないとの声明を発し、

エボラ支援の遅れか

らWHOは世界から批

判され、2015年5月

センターや赤十字社な

ど多くの先進諸国の

医療関係者による大規

模な支援があり、その

後終息に向かいまし

い、早期対応の重要性

を組織の目標としまし

てきました。

このコラムは平成26

年5月から始まり、今

タ一

(県感染症情報セン

タ)

いたため多くの死者

を出した教訓から、ワ

クチンを含む治療法の

研究開発が急務だと指

摘しており、新型イン

フルエンザ

研究員、北堀吉映が執

筆してきましたが、次

回から担当者が変わり

ます。

この時点で既に流行

した昨年12月に、W H

Oは世界の感染症専門

家からなる諮問委員会

ア)に拡大し、1万人

以上の死者が発生する

最悪の状況でした。

た。

月には大流行が確認さ

れ、国境なき医師団は

深刻なエボラの流行が

始まっていることをW

H Oに知らせました

が、WHOは動きませ

んでした。

主な理由として、遠

いアフリカの出来事で

関心がなかったこと、

▽危険な感染症を公

表

うやくWHOはエボラ

の流行が「国際的に懸

念される公衆衛生上の

緊急事態」で世界的対

策を講じなければなら

ないとの声明を発し、

エボラ支援の遅れか

らWHOは世界から批

判され、2015年5月

センターや赤十字社な

ど多くの先進諸国の

医療関係者による大規

模な支援があり、その

後終息に向かいまし

い、早期対応の重要性

を組織の目標としまし

てきました。

このコラムは平成26

年5月から始まり、今

タ一

(県感染症情報セン

タ)

いたため多くの死者

を出した教訓から、ワ

クチンを含む治療法の

研究開発が急務だと指

摘しており、新型イン

フルエンザ

研究員、北堀吉映が執

筆してきましたが、次

回から担当者が変わり

ます。

この時点で既に流行

した昨年12月に、W H

Oは世界の感染症専門

家からなる諮問委員会

ア)に拡大し、1万人

以上の死者が発生する

最悪の状況でした。

た。

月には大流行が確認さ

れ、国境なき医師団は

深刻なエボラの流行が

始まっていることをW

H Oに知らせました

が、WHOは動きませ

んでした。

主な理由として、遠

いアフリカの出来事で

関心がなかったこと、

▽危険な感染症を公

表

うやくWHOはエボラ

の流行が「国際的に懸

念される公衆衛生上の

緊急事態」で世界的対

策を講じなければなら

ないとの声明を発し、

エボラ支援の遅れか

らWHOは世界から批

判され、2015年5月

センターや赤十字社な

ど多くの先進諸国の

医療関係者による大規

模な支援があり、その

後終息に向かいまし

い、早期対応の重要性

を組織の目標としまし

てきました。

このコラムは平成26

年5月から始まり、今

タ一

(県感染症情報セン

タ)

いたため多くの死者

を出した教訓から、ワ

クチンを含む治療法の

研究開発が急務だと指

摘しており、新型イン

フルエンザ

研究員、北堀吉映が執

筆してきましたが、次

回から担当者が変わり

ます。

この時点で既に流行

した昨年12月に、W H

Oは世界の感染症専門

家からなる諮問委員会

ア)に拡大し、1万人

以上の死者が発生する

最悪の状況でした。

た。

月には大流行が確認さ

れ、国境なき医師団は

深刻なエボラの流行が

始まっていることをW

H Oに知らせました

が、WHOは動きませ

んでした。

主な理由として、遠

いアフリカ